日の分科會を以て終了し十 対する微議院の論戦は十九 対する微議院の論戦は十九

教育力針 日海共同防教育の建機精神の涵蓋に適進する場合として軍犯の振作を対して軍犯の振作を表演の根本方針として軍犯の振作を表演として事務を表演として事務を表演として事務を表演として事務を表演している。

日標にその第一

日九十月 .... 設行 新邮节 問題数錢 越內沙榮 GAA

ニーナー 門門 単葉単 ナナ 編物類門

署名曾

してゐるものよ 発國人一千名の 養領向に反士 主義領向に反士

もある、 に更に好年 ととより原家 に要に好年

ちであつた精神教育に特に 意を注ぎ、兵の素質向上を 意を注ぎ、兵の素質向上を 或は軍備の充實等と相俟つ てこゝに國軍の精薬資場に 逃進することになつたので ある、而して新方針の概要 おったのでものでものである。

求に依つて提出された

本月十五日重慶放送において今次作戦に関する本職の で今次作戦に関する本職の

なき近に駁碎す

日ロイテル電に依れば既に日ロイテル電に依れば既にし重慶では爆竹を鳴らしお歌はれた支那民衆こそ憫れなを極みでり、デマ宣傳も数に正面つては人の梁ではなくの楽ではなくの楽ではなくの楽ではなくの楽ではなくの楽ではなくの楽ではなくの楽ではなくの楽ではなくの楽ではなくの楽ではなくの楽ではなくの楽ではなくの楽ではなくの楽ではなくの楽ではなくの楽ではなくの楽がしまります。 が五に自己保身のため虚報を放ち瞞着的報告通報をなして自らの敗戦を糊壊して 責任を轉縁せんとする通常 を示すものであつて、上林、 変陽が果して激戦の後貴軍 やは所在の民衆部下の兵卒

で 【ストックホルム十八日 素 当地に達した情報によれば 事 ソ聯軍はスンマ附近におい で こフインランド軍陸地内に 七 約八キの進出した 康德染色異動

の本心に對する

II II

合する簡単寛貴軍上下野 の限りである、これらを記 の限りである。これらを記

# る法蔵の元兵のに変える。

戰

入往を清迫腰で遺にの道を

ST

らぬものと見られて

は鍵の〜婚結

美貌で有名な 洋子と樫村銀子が問題の富豪令息との結婚は果して幸か不幸 が?若き男女の心臓

【○○にて十八日至り 一部をもつて東山において 大作麾下の建國軍はその 大作麾下の建國軍はその 大作麾下の建國軍はその 大に撃退

更に福建の一角〇〇に上陸・の好機に乗じ主力をす。

化に均霑せ

お明朗山東の瀬限に拍車を がおその作戦の意義と篇す 成果は鎮に深く且つ大なる ものがあらう

作戦综合戦果 (芝罘十八日發製道) 今次 (芝罘十八日發製道) 今次 (夢東作戦開始以來十四日ま での井田、秋元、山崎、宇 野各部隊の得たる綜合戦果

配口、霊山を結ぶ南 原は二月初旬雲東地 原は二月初旬雲東地 を山崎、秋元、井出

文登縣城の運命は風前の灯 臨んで意氣衝天の槪があり 臨れで意気衝天の槪があり

防共陣營

一方海の精鋭は魯東地區

义登縣城

猛進す として一兩日中に皇軍の同

(日曜火)一

端緒を操るにあることは、関係を操るにも物らずウエルズ火にも物らずウエルズ火にしる和平方式のでは、大きないでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きないのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きないのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きないのでは、大きなのでは、大きないのでは、ないのでは、大きないのでは、ないのでは、たらないのでは、ないのでは、ためいでは、ためいのでは、ためいのでは、ためいのでは、ためいのでは、ためいのでは、ためのでは、ためいのでは、ためのでは、ためいのでは、ためいのでは、ためいのでは、ためのでは、ためのでは、ためのでは、ためいのでは、ためのでは、ためのでは、ためいでは、ためいのでは、ためいでは、ためいでは、ためいでは、ためいで

には既に五十萬の似

國軍定期異動

は同次官のベルリ に依つて行はれる で相との會見に

カ関務次官は

歌洲へ次官

新方針

につき

松井最高

維持の模様である。

最後の爆點と見られる文登に懸縮されてゐる、かくてに懸縮されてゐる、かくてに懸縮されてゐる、かくて 所に潰滅戦を展閉し十三日 の線に進出して敗敵は今や の線に進出して敗敵は今や

會後半戰

に悪氣流波

題は塗粗の保險會社經營問性が強制され、更にこの問性が強制され、更にこの問性が強制され、更にこの問

度を非難するものがあり、人體大勢順應の空氣である大體大勢順應の空氣である

親見て時島粉を農して、常盛の松間選になる民族の松間選になる民族の松間選になる民族の松間として、常盛の松間選になる民族の松間選になる民族の大力のには、東内院本都になる民族の大力の民族の大力の民族の大力の民族の大力の民族の大力になる。 一大力を連続した。 一大力のには、 一大力のには、 一大力のでする。 一大力のできる。 一大力のででなる。 一大力のでなる。 一大力のでな

へ破害を整へてはるあが、一方社さへ主張してをり、一方社

関野十八日強國通」民衆の感激を個いて開封を中心とする余東一帶に赤化の魔手を延ばしつ」ある思想的危急に對抗して張固な防共危急に對抗して張固な防共力を激散すべく脈起した開

並に開封支部の結成式を攀大機堂において河南省支部 大機堂において河南省支部 開封市支部結成は更に各

石島に治安維持會

の日

れる、論ぜられ認識深ま

文化や警察の問題へも開心的で宜しい。

のあるの

篇談怪好絕

題に根據を有するが 怪寄な疼きを示して

いしてゐるこ

を掩はしめる興趣萬斛篇 亡靈となつて怪奇と戦慄に目悩が遂には狂戀の捕虜となり 師匠延志賀の強級な愛情と苦心も捧げ盡した美貌の清元女 愛するが故に戀しい男に身 南條新太郎 松浦妙子·荒木忍 澄子 出其

子銀 村樫

20 日 りま正午 五拾錢 H

木々高太郎

市場本路石川高倉主石川新 の是日に置るので葬儀に改 の是日に置るので葬儀に改 の是日に置るので葬儀に改 の是日に置るので葬儀に改 のとした。 本のでする。 本のででる。 本のででる。 本のででる。 本のでで

(日 曜 火)

観光は、條約時代

三日間哈綱濱瀾糠所で選抜 を から適格者を選ぶこととし をの第一回の未来の小除長 が来る廿五日から七日迄の

女子出札係壹名

都

\*

示

開新團養成に新機軸

禁膏を催す 年後一時から同校講堂で香 ・

室町校音樂會

原に供してゐるが、首都警 を目的に特別市公署と協力 別雅防接種を採上げる事と がつたが接種を採上げる事と なつたが接種を採上げる事と

自個在中の財布を落して 一分頃蓬萊町から説明二 古の本願寺に至る間に現

里工業地帯の

家賃統



### の裏街道 いあげ早くも大陸特有の 中流迄不連續線が構たは 内部 のその「耐水」を が観象臺では語る に整へた十九日新京地 流方面即ち揚不江の たけいち揚不江の あり、それから揚不江の あり、それから揚不江の あり、それから揚不江の あり、そ前風を思はせた ま た新 訪

防空訓練

満洲帝國教育會、滿洲行 信証、満洲事情案内所、 信証、満洲事情案内所、

館、巖松堂、文話會の代館、巖松堂、済洲圖書會、清洲新聞社、滿

表者が参楽して會則作成表者が参楽して會則作成

看板

のに鑑みられず遂に一燈を 地は順みられず遂に一燈を でのに鑑みこれが萬金を期す ためかゝる燈火に對しては 管理者或は責任者を決定し て に置にあやまりなきやら

人に注意

一個都の議は市民の力で上を ・ベく其の實施に當つて防護 ・ベく其の實施に當つて防護 ・ベく其の實施に當つて防護 ・ベく其の實施に當つて防護 ・ベく其の實施に當つて防護 ・ベントーとして市民訓練の ・ベントーとして市民訓練の ・ベントーとして市民訓練の 防護ピラ配付 き 付することとなつた
き 付することとなつた
き 付することとなった
き 付することとなった

三井物產新京支店

希望可

急水貨間

四疊半

水來の

小隊長

各町會萬

1 0 0 0 0 古安撫際大瓦 居安撫際大瓦

第十六回全端柔道有段者大 育は十八日午前九時より率 一中學校道場に於て舉 一一回職 一一回職 一一回職 一一回職 一一回職 全滿柔道有段者殿 鐵道局優勝

を掛けに行くと稱して を放案庭上のことから夫 でを庭上のことから夫 を家庭上のことから夫

ジシマセウ |精談社の檜本』

6人1個《社紀二

手ラアラ ショク



寫遼西



滿洲日日新聞社

廿二日 古

廿日より 三階にて

雛人形陳列會

婦人子供雜貨特賣 二階にて 同時開催

腹卷、ショール、タオル、魔物ツ、ズボン下、靴下、手袋、中又多シャツ、 ズボンド、 合シャ 主なる品名

お見逃しなき様績々御來店の歴 お見逃しなき様績々御來店の歴 階程

大會資格本部では終め 一次協和會資格本部では終め 一次協和會資格本部では終め ながら、日本古来よりの傳 では終め がある行事を紹介優しくも 現ゆかしい日滿協和の集ひ では終め を開くこととなつた

人形」 「仮は早くも店頭をあることとで を関するように がはいるいで、日本店のでは、 がは、日本店ので、日本店ので、 ののかない。 がは、日本店ので、 のので、日本店ので、 のので、日本店ので、 のので、日本店ので、 のので、日本店ので、 のので、 のので、

は零下一度で昨年同日に比し 大度五高く前年より非常な といさであり蔵よ春近しを といったであり蔵は零下 し五度低く最低温度は零下 でいるり蔵は本がした。

組合結成打合會

盛業多化を極め手

不足の爲至急

加

入れ度音望の方本人來店あ

1

居

3

七

八名急募

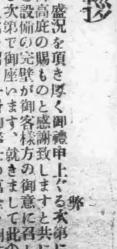
交通部養成所の初卒業生

口

社会の高級的負養成所とされてある交通部的負養成所 では床徳四年四月哈爾濱道 では床徳四年四月哈爾濱道 では床徳四年四月哈爾濱道 一年、この三月愈よその第一 一年、この三月愈よその第一 日本業生計館名を文字通り

を一いがの際 賜層ま御とく り御す客感謝 度率、様謝 切仕就方致申 番

げる度だ一御店で事更事面座





リーガル萬太がお目見得する、廿一日より銭原と一がそのメムバーで、編得のギャグをふりまく 人演者連書川孝、順田村桃太郎、城木浩二、大大・でお目見得する同趣向のテーム、ロッパー大大・でありまく 大きであるとは、「で、編得のギャグをふりまく

生っぱの不足

拓地乘込み

「東京國門」 岩和地文化振 現のため挿楽省内に設置されることになった「文化海 減合」は文化演劇音樂部内 に委員として大物の承諾を は適く文化の光示電らされ るわけだが、演劇部内委員 もわけだが、演劇部内委員

池文

京藝

演主

0 1

秋山耕作

ジャヌンス・クリス

憲主

大庭秀雄 演主

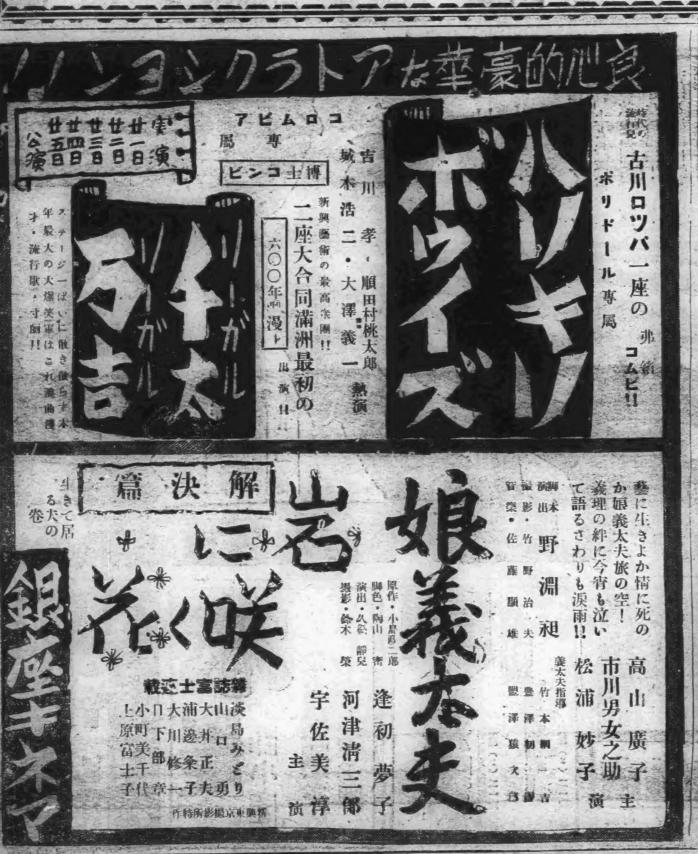
嬉しい物語 天下と花嫁な を南手に抱って

海江田讓二 演 E 篇

0

蛭川伊勢夫

子弘崎川 八木澤武善





近

雷り火第に、筋つてるた がいたか、騒がどうなつ あるのが、うわーツ、ら かといふ時び――喚き辟 で間くやうに思つて、 がといる時で、 のかであるない。 のができなつ

※つてから気附いた ※つてから気附いた ・実處比違に新選 ・Bる居る——) ・Bる居る——) ・Bる居る——)

楽

た。時び塵が聞えて、槍を を、時び塵が聞えて、槍を を清が悲鳴――苦鳴をあげ で、血と、叫びと、槍、刀 の関きと、歳三は、それを 見ると共に、本能的に興奮 した。 出すと云つてゐた 服の爲には、身



まつしぐらに敵を斬り進ん 上、一刀をふりかぶつて、 上、一刀をふりかぶつて、 一花 弗四 仙二〇

11,:0 2,3) 5,4 8,50 第九交響樂 ニュース上から下まで

祖 忽 評 判 記

リズムボーイズ

尚花紅蓮傳

12,00 3,35 7,16 12,18 3,53 7,78 1,46 5,19 8,54 11'10 2,47 6,22 9,57 故郷の廢家・)

12,40 3,50 7,00

1,00 4,10 7,20

2,00 5,10 8,50

12,53 3,48 7,05 春のいざなひ 1,15 4,20 7,27 懸人の日記 11,30 2,35 5,40 8,45 大週22日封切 最後の一兵まで 秀子の鷹援圏長

2,01 4,45 7,44 獨鳴浪人前篇 11,30 2,14 5,13 ·後篇 12,25 3,09 6'(8 9,67 10,17 15日より19日迄 料金70セン均一

8,12

先り我等と共に 12,00 2,44 5,18 8,02 山 彦 兜 文 1,36 4,20 6,14 料金五十錢

8,0<sup>2</sup> 9,38 10,:0 日



















は新正省○○十九日漫園 「新正省○○十九日漫園 「本日拂鳴より前進攻 「本日拂鳴より前進攻 「本日拂鳴より前進攻 「本日拂鳴より前進攻

大掃蕩の

立し得る事となる澤であるは続的見地に立つ對策を樹を開発、配給、増産に対する價格、配給、増産

によって、 に変見るものと 発想され で見るものと 発想され で見るものと 発想され で記する で近

西北的戰

数を、握のが強かと共に下軍の

同長は大の如く答解した 野運教兵は全部進級セレ 必管思なき\* との費問に對して武廉軍務

で進級にも多い少いが出 で進級にも多い少いが出 で進級にも多い少いが出 で進級にも多い少いが出 で進級にも多い少いが出 その他についても進級さ しめるやう陸軍として努

V

全國

店

14

あ

本舗

修正要項案本極

一時事態の表面化を憂慮さ 政機關と合作社の連絡密接 設立に選進することとなっ 一、本の行きがよりを捨て大乗 定例國務院會議で決定、今 あるものを任じ なる修正要項案を十九日の一、單位合作社社長に縣、 定例國務院會議で決定、今 あるものを任じ なる修正要項案を十九日の一、單位合作社社長に縣、 定例國務院會議で決定、今 あるものを任じ なる修正要項案を十九日の一、單位合作社社長に縣、 ない では こととなり、 を急ぐとともに、豫定通り 私に任じ夫々その業務を 項をなるに當ることとなっ 一、準 は こととなっ 一、 ない ことを で は こととなっ ことを で は こととなっ ことを で は こととなっ ことを で は こととなっ 一、 ない ことを で は こととなっ 一、 ない ことを で は こととなっ 一、 ない ことを で は こととなっ ことを で は こととなっ 一、 ない ことを で は に ことを で は こととなっ 一、 ない ことを で は に ことを で ない ことを で ない ことを で は に こととなっ 一、 ない こととを で ことを で は に こととなっ 一、 ない ことを で に ことを で に ことと で に ことと で ことを で に ことと で こととを で ことを で に こととを で ことを で に ことを で ことを で ことを で ことを で ことを で に ことを で ことを で ことを で に ことを で ことを ことを で で ことを で で ことを で で で ことを で

傾荷を制限

り、軍部方面よりも首相の前線視察の要望あり米内首の生誕に祝意を表すると共に新政府首派と安鵬し東亜の生誕に祝意を表すると共に新政府首派と安鵬し東亜に闡明するため新政府の成立を機として米内首相自身と新政府の成立發展を積極的に支援する帝國政府不退

る繁響は相當大なる

合理的適正價格

價價

維持

派遣軍北支方面艦隊二月十八日午後四時發表

は四山十清の化もをよる は四山十清の化もをよる 一三城各部殿が上 一五十五所所が上 のかきた。 八日發興通

日五千の小都邑、事變以來 「胃島十九日強國通」わが 建された唯一の鞭文 三十五キロの戸敷一千、人 第一番の設備さへあります。 東各師はこの地で協 東各師はこの地で協

唯一の敵本據

海澄を占領

大森医院 電3四七四三

たんせきの急性療験とが目着し

中島東端に潰走しつゝあ の一端に急追し随所に逃 の一端に急追し随所に逃 をもつて敵艇を山東角 が作戦目の一気をというない。 が作戦日の一気をは捕へ今 のの一端に急追し随所に逃 でれる敵を居り又は捕へ今 のの一端に急追しでいる。 でれる敵を居りている。 でれる敵をに急追した。 でれる敵を居りている。 でれる。 でれる敵を居りている。 でれる。 でれる。

本 連勝破竹の勢を以て進驟中 の建國軍は更にその一部を が、同日年銀井尾東方海 が、同日年後二時頃港尾 を展開、敵を四方に職逐、 を展開、敵を四方に職逐、 を展開、敵を四方に職逐、 を展開、敵を四方に職逐、

【ワシントン十八日設順 一十八日午後來る六月フィ ラデルアイアにおける共 和黨全國大會に提出すべ 手左の通り

高協定を締結し外國貿易 の進行を闖る の追加政策を覈棄し金本 位制を復活する 位制を復活する 

共和黨委員會の報告書 が結し外國貿易

験計判です。

ル大統領の 經濟策は失敗

リ米 湖海軍の整備實情について又海軍當局より、聯軍を開き陸軍當局より、聯軍を開き陸軍當局より、聯軍を開き陸軍當局より、聯邦を持ついて又海軍監察の現状、中國共産黨の 辯明を聽取 前より廿三日を以て全部の来るだけ連かに解決する建

秘密會陸海軍所管 と養藤氏の問題は出 うること、なつた、 うること、なつた、

新政府成立を機に渡支か

和前線

政府部内に要望起る

が果迅速の良薬にて が果迅速の良薬にて 殊に空氣乾燥の折柄肺炎 への髪症を助ぐことを 常備す

**興農合作社法** 

計算 定本 会注 節號 設行所

# 感よ四月設立に乘出す

を制限すること」なったが を制限すること」なったが を制限すること」なったが

側に爆撃を加へ大打撃を興除に協力して敗走中の敵集

事變勃發以來政府首班の前線視察の問題 事變勃發以來政府首班の前線視察の問題

おりその實現の可能性が濃化し來つたことは、決行せんとしつゝあつたが何れも内閣の更迭決行せんとしつゝあつたが何れも内閣の更迭計畫され平沼首相は昨年八月下旬渡支の準備

肅清陣完璧

日章旗

氣建設局の官制改正内容は決を見た審計局並に水力電

が、 ます。臓ごそ状態、液症性皮膚 をする、臓ごそ状態、液症性皮膚

流感嗳

公が配わられよ

九日國務院會議に於て可

建設局増員審計局と水電

期待される民生安定施策

の日章に放内に 城内の **残敵を掃蕩し追撃** 

三割前後の上昇を示してる。 る、その結果農民に於ては その生産する大豆及び各種 主要糧穀の價格と一般物價 との間の閉きが甚しくなり れて続制外農作物へ精同せ しておりまする人を限 いたである人を限

が繰りに大なるためであり 今回の收買價格引上げはか かる現實の問題に對する措 置として滿洲関國民經濟の 整要をなす大豆並に主要機 行されるが、これと同時に

政府の物慣對策が徒らなる 全般的經濟情勢に立脚して 全般的經濟情勢に立脚して る合理的適正價格へ向つて

農産物を綜合統制

増産の對策樹立

一中需響を突破、豪自附近の中需響を突破、豪自附近の中不生物、前日と同じく途と、 一中需響を突破、豪自附近の攻撃を 一大日変の通過・南支 一大日変の通過・南支 一大日変の通過・南支 一大日変のである。 一大日変のでなのである。 一大日変のである。 一大日変のでなる。 一大日変のでなる。 一大日変のでなる。 一大日変のでなる。 一大日変のでなる。 一大日変のでなる。 一大日変のでなる。 一大日変のでなる。 一大日変のでなる。

横橋を爆撃、全弾鐵橋及び 中、極めて有效なる爆撃を 實施せり、敵はこの進攻を 機数機を急派し挑脱し来り をしも何れも撃退せられ全機 然々基地に耐盪せり

金利一厘引下大阪組合銀行

からの際は無邪の心臓となりま

日日

肺病嗳

氣管支加力

皆施の件を附護決定を見た 管施の件を附護決定を見た の世屋以下とし廿一日より の世屋以下とし廿一日より で一屋引下、年金三 会利率を一屋引下、年金三 会利率を一屋引下、年金三 の世屋以下とし廿一日より

【青島十九日發國通】北 石島の治安回復 敵の戦意全く挫折

務院會議は十九日午後一國務院會議第七次

り總理官邸で開催左

大なる戦果を満したり、本作戦に を対したり、本作戦に を対したり、本作戦に を対したり、本作戦に を対したり、本作戦に を関いて戦を関方面の推進 を関いて対したり、本作戦に を関いたり、本作戦に を関いたり、本作戦に を関いたり、大部は を対したり、 を関いたり、 を対したり、 をがしり、 をがしり、 をがしり、 をがしり、 をがしり、 をがり、 をがしり、 をがり、 をがり、 をがし、 をがり、 をがり、 をがり、 

第二準備金支出の件 興農合作社役員に開す正の件 電氣建設局官制・改正の

歸還將兵進級

上等兵迄は全員に

武藤軍務局長答辯

殿 慰 息/

/ せる類りに出で夜中ますな、眼れぬ 大人にて常にコホンコホンと慌む人をからにて常にコホンコホンと慌む人を 地のをくにて ゼイゼイ 息切する人を行動質インフルエンザのせき出る人を 見気を帯び時に重め変る人の たん 臭気を帯び時に重め変る人

想 商 縣 登 演説談話 人混みに携帯適當

十八日分

庭 八 西 日 日 分 分

「東京國通」十九日の衆議 の意義を明瞭にした とは何を指すのか、又國 の如く重要答辯をして政 この傾にも大臣がその時 ととは何を指すのか、又國 の如く重要答辯をして政 この他にも大臣がその時 ととは何を指すのか、又國 のがある。 とは何を指すのか、又國 のがある。 とは何を指すのか、又國 のがある。 とは何を指すのか、又國 のがある。 ととが疾義とか色々に解釋 として改善のがある。 とか疾義とか色々に解釋 として改善のがある。 とか疾義とか色々に解釋 として改善のがある。 といる方針 とか疾義とか色々に解釋 として改善のがある。 といる方針 との質問に對し烟陸相は次 されてあるがみは武力、 が陸国の理想を實現 とか疾義とか色々に解釋 としては武力戦を 主とする趣前を採り經濟 といる方針 にいる方針 で行きたいと考へてゐる といる方針

は約千トン程度の船體を龍神丸に停船を命じたの

無制限攻撃か?

和

新超弩級戰艦

那の農法が幼稚で勞多 とと思ふ の学働に相當する收 大に對する信賴度を高 ことが先決條件であ ことが先決條件であ ことが先決條件であ ことが先決條件であ にでいても充分留意してる 現地で除除さしてる のは、十八日に至り機津 では、大八日午後二時内を ことが先決條件であ にも主が分留意してる のだが、十八日に至り機津 ところ考へてゐない、 一十八日に至り機津 に自本人が身を以て新 にころ考へなない、 一十八日午後二時内を から数別、 一十八日午後二時内を から数別人を指導す になの效果を示しこれ になの效果を示しこれ になの效果を示しこれ になの效果を示しこれ になの效果を示しこれ になの対果を示しこれ にない方とならで にない方表へでゐない、 十八日午後二時内を ナオから廣途に就く ナオから廣途に就く ナオから廣途に就く ナオから廣途に就く たることは極めて重要なこ では、外務省方 にない方と以て新 が、十八日で差別で にない方とない。 一十八日午後二時内を ナオから廣途に就く ナオから廣途に就く

へを回避

禁輸は不可

#20枚 1、大山水、BOX、 #3錢 **手形交換高**(元日)

荷造運送

を奉げてスエーデンのよ 政界消息筋では次の上

明明 (サンフランシスコ十八日 次の通り (サンフランシスコ十八日 次の通り 新市場開發の必要さへある 資金を この不況時代に何が故に自 要配院 撃を與へる必要があらうか この上一般的に日支戦に この上一般的に日支戦に では できがいることは明かに参戦 と西部諸州の産業家の意見 を意味するが米國に日本を では おいた 要目 を意味するが米國に日本を では おいた 要目 と開戦する意思なしとす

発表 キロのサイルイオ停車場、フンマ地區西部カルウラの 要塞地帶、ナルヤ、ムーリリレア地 ラ等の海岸都市等を占據、リレア地 全線に亘つてフインランド 軍を追撃中である、なほカ と大損害 軍を追撃中である、なほカ レリア地峡以外においては 助したり勝 地上部隊と協力敵軍隊及び 地上部隊と協力敵軍隊及び 地上部隊と協力敵軍隊及び 地上部隊と協力敵軍隊及び 地上部隊と協力敵軍隊及び 地上部隊と協力敵軍隊及び 地上部隊と協力敵軍隊を行つた ファ

軍事協定遺祭 【ストックホルム十七日強 共に満く苦戦の色濃きフィ 共に満く苦戦の色濃きフィ サンランドは各國の積極的援 要策してゐるが十七日スト かクホルムの有力紙フルケ ながブラットの報ず

英佛との 通』超弩級四萬五千噸主力 地では五月下旬右起工式を をでは五月下旬右起工式を をでは五月下旬右起工式を をでは五月下旬右起工式を

瑞典、芬に援助拒否 商况法母

各地株式市况

造中の主力艦ノース・カロライナ號(三萬五千噸)のライナ號(三萬五千噸)のライナ號(三萬五千噸)のライナ號(三萬五千噸)の地水もアイオワ號起工式と日を同じらして行はれる筈であるがノース・カロイラナ號は十九年間の永さに亘水

●大連株式 (短期) ●大連株式 (短期) ●大連株式 (短期) ●大連株式 (短期) ● 大連株式 (短期) ● 大連株式 (短期) ● 大連株式 (短期) ● 大型 (1×20) ● 1×20 (1 金物

鞍山北四條町

三九器

地

五月起工 アイオワ號 ク十八日發國

旗幕機腕章欲

新京梅校町至系通 、
植旗
染部 電話仍三〇四一番

はり英ミ獨 中村離駐在武官談

羅放したものらり を行つたが異駄なを行ったが異駄な

争の中心は

畑陸相、所信を言明

官中村陸重大佐は昨秋歌 東神側の戦時體制を視 下文神側の戦時體制を視 ので十六日ニューョ

ル外相が近くロンドンなれる関聯してフィンラントのリテ首相及びタント

ル大統領と會談 軍募集に着手

【羅津園通】 曩に閉拓民調練所設立計畫をなした佐賀線所設立計畫をなした佐賀県では今又腎年姜勇軍三百名(新編成、十五年第一回)の郷土部骸を三月末までに内原訓練所に送るべく縣下各町村に呼びかけてあるが十三日上原拓務屬等が腎陶に廻つてゐるとの情報があった。

及法律顧問事

般法

律

审

務

五二

電話③二八八五朝日通二五系地

防備司令

作が如何なる態度に出るか 注目されてゐる

口歓迎 百野町二丁目平木洋行英小

應じ

査して建設に着手し蘇州か の威楡線は一昨年連線を調 の威楡線は一昨年連線を調 ルイ された、その他とこれた、銭増江には大鐵橋がこれた、銭増江には大鐵橋が 三月廿日まで 於三階 一六個〇〇ヨリ

田 は で は で ある 、 然り而しる を で が え なり トラック な と は 遺 路 と 同 時 に まず して 情極 的 経営が の か こ ム に すず して 情極 的 経営が で ある 、 然り 而 し る 特 彼 で ある 、 然り 而 し る 特 彼 で ある 、 然り 而 し る で か ぶ ス な り トラック な と は 道路 と 同時 に 考 へ な と は 道路 と 同時 に 考 へ な と は 道路 と 同時 に 考 へ な と は 道路 と 同時 に 考 へ な と な に か ら 出 て ある 、 こ ム に か ら 出 て ある 、 こ ム に 外 人 殊 に 婚 本 が ら に と を こ ま ら な と な に か ら 出 で ある 、 こ ム に か ら 出 で ある か そ で 企業が 介入 し て 来 る 、 こ ム に か ら 出 で ある で ま な に か ら 出 で ある か ら 出 で ある か ら こ ム に が か ら 出 で ある で ま な に か ら に ま な ら に ま な ら に か ら に ま な

(八莫) ラシオより雲南に ・ にの道路は國民政府が一昨 にの道路は國民政府が一昨 昨年中南支積斷鐵路として 計鑑せる蜿蜒千四百餘里の 大磯道の一部である。若し この鐵道にして完成してる たならば今日の輸送能力は たならば今日の輸送能力は

あけかの

思へば實に慄然たるものが

は筆に舌にこのは筆に舌にこの微道の重大性を

變り維御殿、飾人形、御道具類豐富陳列維びやかな桃の節句に、優美な内裏雛を初めモダン紀元二千六百年の佳き春、意義ひとしほ深く迎へる 號……同 (セット)……四六回〇〇ヨリ各種 號……同 (セット)……五四回〇〇ヨリ各種 號……湯 印(セット)……五四回〇〇ヨリ各種

書籍寄贈

((日 曜 火)

時期喪失の憾み

政府常局は大豆に及ぼす麻 であるものと思は れる

袋還流を圓滑ならしむるに 。よりも寧ろ日本よりの麻 に関格引上げは藍地高とい によって

九十銭等に出る定價格大豆を

型ましい。 型ましい。 で対策の一点 ではどの速 がなどの速

は作す目でに目5 勿知を と せ 本に

は十八日農産物解袋の 関格引上を實施したが 関係大豆八圓二十 関格大豆八圓五十銭、包米 関格大豆八圓五十銭、包米 「園七十銭、包米六圓 奉天でも氣乘せず ボッ出廻促進を期せら

てのがと興確れ行如買見望設價とをあげたす も米遅とへかるはき價でさ三と言控たはのれ

電三四二五

新

ほまれ甲味噌赤

白二拾貫詰

野田醬油株式會社

岡崎大田商店釀

少前進要窒

6

荷

前繼印白酒墨詰

急御用命乞ふ

有リマス何本老若男女ヲ問ハズ番テ御参加ヲ願ヒマス何本老若男女ヲ問ハズ番テ御参加ヲ願ヒマスの原言諸賢ノ御後援ニ報ユル爲一段ト内部ノ機織ヲ改革シ今後参加者ノ御期待望軍武運長久祈願ハ誠ニ意議深ク弊崇敬會ハ神佛参拜團、ヲ創立シテ以來ニナシの「」と、「」と、「」」と、「人」「」」と、「人」「」」と、「人」「」「」」と、「人」「「」」と、「人」「」「」」と、「人」「「」」と、「人」「「」」と、「人」「」「」」と、「人」「」「」」と、「人」「」「」」と、「人」「」「」」と、「人」「」「」」と、「人」「」「」

四第回世

良、高野山、橿 京、新潟、鳴子 等、新潟、鳴子

所ケ拜巡

支テ

催主 大連市 吉

體募集網數 黑百二三 四十月 龍十八 八日 丸圓間日

展問油醬類酒 社會各合 商屋

哈正五貫語

## 居る様で、其の效果も見る一条の投資動跡を中心として一条の投資動跡を中心として一条の投資動跡を中心として 機機關の貸出金の帳尻はど 本であろう、殊に本年は國いる。至であろう、殊に本年は國いる。至であろう、殊に本年は國いる。至であろう、殊に本年は國いる。

## 售正後實施では 雑穀收買價格引上の反響は

大連業者は期待薄 して大豆大連渡し價格八回 五十銭は農民に滿足を與へ るものとは言ひ難い、併し 舊正後の出廻りの促進する たとは大して期待出来ず、 作付反別農家も政府の思ふ のには行かぬ、大豆物産 が関いては行かり、大豆物産

地久の佳節に

人の集まる國際都市上海妙を極めたもので世界を妙を極めたもので世界を

きいものと見られてるA 被害は全世界に亘る相当

鑑定は信用のあ

警察官練習生

そ千金の價値川

高島の活断こ る易斷所で 出征將士を慰問

ので 増産計畫を有する政府 被出廻り促進などよりも新

高島易斷所

田名

迁

古本買入新智職をし

送る計畫を樹てゝゐる。慰し後援することになつたに慰問女を添へた慰問袋を「事保護院でも双手をあ

國際都市上海に 切手偽造事件

【上海十七日強國通」 本た大掛りな切手度生果の 大十数年に亘り全世界の 大十数年に亘り全世界の 大井数年に亘り全世界の 横の話題となつてゐる 一ゼンバーグ博士は最近静安 大神の表別書店で非常 な寺路上海光明書店で非常 蒐集マニアの大損 第店では法幣五十弗と値を 書店では法幣五十弗と値を 書店では法幣五十弗と値を では少くとも六百乃至七百の下落してゐる現在の上海

后年奉讃展

三月上旬

の資料蒐集のため事務局か
を取拠めたらへ日本側から
の資料蒐集のため事務局か

的に職業附與

の昇給が行はれてゐる の昇給が行はれてゐる 主任招集

五放送臺を新設

も十三ヶ 関語とする を十三ヶ 関語とする を十三ヶ 関語とする を1 三ヶ 関語とする

三都市で になった

馬級春城買買

多期は特に多い

婦人の便秘症

常から適當な運

一萬未滿の小都市では日本惣十四通、受取数十六通、

番組 【新京放送局】

夜泣き、 ヒキッケ、

乳はき

キゼツ

青便、

消化不良

虚弱兒

へ、三〇(一色神) (一色神) (川田楽雄) 八、四〇(東京)ラヂオリ 「瀬山流本曲)編夜(中 (都山流本曲)編夜(中 が、四〇(大連)尺八獨奏 が、四〇(大連)と八獨奏 が、四〇(大連)と八獨奏

泡(田口竹男作)

**家棚屋合資會社** 大阪天滿橋

一號一

五十段、三十段

通、滿人の差出

六、二〇(東京)コドモの 新聞 ・ 二五(哈爾濱)初等ロース・職業紹介 ・ 本・職業紹介 ・ 本・職業紹介 ・ 本・職業紹介 ・ 本・職業紹介 ・ 本・職業紹介

E

主

かせ熱、

肉類を

老衰を早める原因

卒業生は一・

士が獻金 勇

愛國の佳話

整友達に送られ懐しの母が を後に上海行の船で出帆し た【九江國通】

し 校

校 國の國防が如何に重要であるかを痛感して直ちに陸軍省に宛てム國防獻金を爲したがその後北支に轉じて過たがその後北支に轉じて過たがその後北支に轉じて過たがその後北支に轉じて過

東京無線

一〇、四〇(哈爾濱)北浦の時間(雲部)

一〇、三〇(新京)今日

を業生は六年生の上遠野 本業生は六年生の上遠野

○、二〇 (大連)

「一、〇〇(東・新の代費線 (編集の北)
「一、〇〇(東・新原の代費線 (編集の北)
「一、〇〇(東・新原の代東京)」
「一、〇〇(東・新原)」
「一、〇〇(東京)」
「一、〇〇(東京)」
「一、〇〇(東京)」
「一、〇〇(東京)」
「一、〇〇(東京)」
「一、〇〇(東京)」

語。 高。 見。 家

京)管核樂

專小 門兒 藥咳

の味覺の上に一が深いさうで、

まうで、便秘の極端 はあるが、便秘によつて勝 である、便秘も極く軽微でなると、動物質験を である、便秘も極く軽微でなると、動物質験を である、便秘も極く軽微でない。 である、便秘も極く軽微でない。 である、便秘も極く軽微でない。 である、便秘も極く軽微でない。 である、便秘も極く軽微でない。 である、便秘も極く軽微でない。 である、便秘も極く軽微でない。 である、便秘によって勝

ザラメを使ふ様に

しませう

品會社應邊鐵作氏談

かず、ザラメになりますとを置 あくが強くて一般にこの使 用をするめることは困難で

けることになつて来たわけ です、最近の精白糖の島際 の事情を物語つてゐます、 の事情を物語つてゐます、

が、ザラメになりますと楽が、 特白糖に大した遜色も無く しかも甘さの度合は精白糖に大した遜色も無く にザラメを用ふることにな することが出来ます、單に ずることが出来ます、單に ずることが出来ます、單に

の三人が召された、然し直をと、、當時の新知識としてなど、、當時の新知識として 

年酸布された學制の基礎条 学校が設けられて彼は大學 学校が設けられて彼は大學 学校が設けられて彼は大學 学校が設けられて彼は大學 学校が設けられて彼は大學 は一つまり學位と違つて官 第二つまり學位と違つて官 名であつた、博士の定義は 名であった、博士の定義は 名であった。 れたが、柳河は全を作つた、二年上年後布された學和

當る) 松平春嶽は沿時の大學別當(文部

生長し、それ

在満邦人は筆まめ

賞に物語つてゐます 電まめで人情に態いかを如

「病人上菜"營養食」

手紙發受の面白い統計

脳髓に出血を起させるので

政總局企業科で昨年中の郵書き又手紙を受取るか?郵

野 職工とかいぶのは極く稀で 野職工とかいぶのは極く稀で 野職工とかいぶのは極く稀で

組サ

ーデ洋服

お手入れ

四通、 にしておきます、するとア 四通、 にしておきます、するとア 大富り くやうにして濕し暫く藤干 大富り くやうにして濕し暫く藤干 に含ませその光る部分を叩 があ光るやうになります。う 大富り くやうにして濕し暫く藤干

小松家本店

作り華族間の国際に供して るた程であるから、自然物 河とは話が合つて互にニュ の事業を種々援助された、 この頃は彼の得意の頂上で 相次いで幾多の著書を出し たが、二年十月に突然免官 になつた、實に寢耳に水で 本人は勿論、長官の松平春

今日の嬉しさら

と誠ずればフルペッキこれと誠ずればフルペッキこれの場別したこの時春三へ一同感激したこの時春三なりしあれば千里の外もながらに、見る心地するながらに、見る心地するながらに、見る心地するながらに、見る心地す

で既しと一緒に鰻を食はう」とて「感泣した(終) 日は頗る心地が良いから君をは頗る心地が良いから君

も松雅にる 十頁を一度に片づけてしま
ふ、そればかりでなく他の
連中が惱んでゐるところを
教へてやるといふ天才ぶり
であつた、當時の關學者の
間では福澤諭吉も飜譯では
到底柳河に及ばないと語り **ナもつけず月末になると三** 

さてその中に柳河は肺を患 で友人は大して氣にとめて 九歳にして逝く 一世の天才三十 を贈られて遺族発會者一同であつた、松平確堂公(傷尾州侯)親ら出席、徳川慶 神山侯)親ら出席、徳川慶 神山侯)親ら出席、徳川慶

追悼會」

一日、芝公園の紅葉館

「光攝院釋文念居士」「光攝院釋文念居士」

猛然ご

良楽不斷の御愛用は一粒へと 酷寒に挑む 愛見に抵抗力を奥 この抵抗力

殿書もなく

救急、治病、保健の

傲妙な綜合樂理作用

健やかに伸てゆく 子達は若竹のやう

樂艮光中

取とも満からあとをアイロンで仕上れと比較 膨らんで光らなくなりますれと比較 膨らんで光らなくなります

ちる熱シ

「驚くべき殺菌

**僅力を有す」** 

一本疾だけに効く薬かし 通カリベールは軍に淋疾に對 し迅速なる効果を發揮するの みならず、適應範圍は極めて 所等・敗血症・扁桃腺炎。 中耳炎・齒槽膿漏・葡萄狀 であず・腎盂炎・膀胱炎・ 神耳炎・歯椎膿漏・ を動が見られ臓く腎家より稚 と効が見られ臓く腎家より稚 を変えれてなる。。

一副作用はなきや 強力リベールは二基性劑中最 高度(溶融監一九四度)の純 料製體を主剤とせるため副作 が製品を表する。

|強粋度高き最高級

(突撃療法) 劇症、慢性症には最初五日間一日十錠宛一日三回食後服用し五日間休養しのの姿撃にては十數年來の頑固性も最高九三%の驚異的根のある。

の突撃療法を適當とす。 普通とするも理想としては次 普通とするも理想としては次

「淋疾は根治する」

危險な小兒のせきには…

せしめぬ窓門業で、早期の治療作用なく、のみやすくてキャスに関質に合せ高貴業を配利した

目的を達するかし

「何日で治癒の

劑ドミアンオフルズ性基二產國級高最

所劑製材竹

リあた店業各 (焼百三)(錠 百)(焼+五) 関三十 関 五 闘 三

=

新化學療法の廣汎な應用

讀書と

國民的

古質が摩を

弱つた。

の質はよ

外は久し振りカラリと時外は久し振りカラリと時外は久し振りカラリと時

養に付て

序論的覺書

世間話をしたり、 花札を 学主は吞んでゐるらしく

出してウント 言つてゐる ・ 古質が亭主の寝でゐる ・ 古質が亭主の寝でゐる をのぞいてみると熟を ・ お質が亭主の寝でゐる

う髪ようとしてゐたところ たし共あんまり塞いからも たし共あんまり寒いからも

ていやあ濟んま

上りこんで

家を飛び出して來まし

古賀を部屋に呼ぶ

た。 を 響みは じ を 響みは じ で で で の 部屋 で

と、頭蓋骨がころげては気がいると、頭蓋骨がころげでまり(一側のたって二三日後、方質の部屋に新聞包でまり、

美木ご

いろ子

新年文藝選外佳作

うきぐさ

はもうどうにも家へ闘る氣 がせんから、御厄介になり ませうかい」 亭主はその晩到頭泊りこ んだ。 でみようと思ふんだが聞いてく だがからひどくなつてはや り切れん。ものは試し服ん でみようと思ふんだが、 当 でみようと思ふんだが、 古 きり顔を見せなくなつた。 この事件はこれで濟んだ 悪い。今直ぐ返して來なさあんたもあんたれ、氣味があんたもあんたれ、氣味が

かへるよしなきおもかげ

ゆめみるごときおもひでよにほひをひとりかなしめどにほひをひとりかなしめど

さみがこゝろの器栗こそは

イスにてン

よろ立ち上つた。 場奇学分、古質がやりや はろ立ち上つた。

「笑ふ」 「笑ふ」 (画社) 動をして来る。中學時代に不良じみた男であまり親しみもとなしい商人になつてゐるのであつた。彼は滿洲で見た日本人の講系に對する不德行為等を指摘して憤慨したりする。色んな友人の話をし、それらの人間の選別的な味のある、人物描寫だが、先づ良い方にの高調別的な味のある、人物描寫だが、先づ良い方にの高調的な味のある、人物描寫だが、先づ良い方にの高調別的な味のある、人物描寫だが、先づ良い方にの高調的な味のある、人物描寫だが、先づ良い方にの高調的な味のある。人物描寫だが、先づ良い方に、格別の深味などはない。一種である作品だと言へよう。 (御垣衛士) 人物描寫 紅田 勝利

酸に私は果へたものに報 する音通だと思つてゐる。 人を愛することそれ自體 が私の秘かな喜である。人 を愛するそれが私自身が慰

から一をひけば零であ

我が頻繁なるルソオよ、君の兄弟分がこゝにをる、

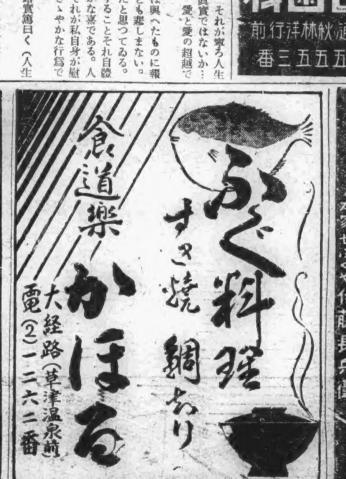
學藝消息

本部に來任

(一町楽永) 街ヤイタ

解らうともしない。友情と そ私達の生きてゆく上には 終野必要な火や水と同じや うなものではなからうか… だんなに「私は孤獨だ」と だんなに「私は孤獨だ」と にいまると思ふ然し は所謂一人でしかあり得な いと思ふ。ホァマンの「牝 たるところにむら 

南官學 壹等 店廳校 賞





適快,觸齒·便輕用使 寝る前にも 歯を磨く丈では、 の歌防になりません ムシ歯や歯槽膿漏 岛。 協も 齦も 强化 事が出來るのです び及歯シムは磨歯ンオイラ を磨っ き 印口るなど因原の漏膿槽歯 観と歯し去除着吸を菌綱の らかすまし化凝を力抗抵の に進促の養榮 化消の物食 。すまりあで效有てめ極 戲 してこそ で雅優新清は味香其も而 に他は事な快爽の威用使

压)

少くとも斯る何等かの建 なるものへの連繁性を見出 し得ざる低調性、封建性、 単俗性を多分に把握し且つ それらの分野に逍遙徘徊し

程度自己紹介に陷ると

捨てら

其處には社會的に働きか 様たざるアンチヴイタリテ をであった。

經濟的生産的諸關係より断 総された個人的孤立の生活 後であり、言ひ換へれば消 袋であり、言ひ換へれば消 る廢墟的花園であるにしか る下生産的な衣

にわれ/〜は現實に提 と教養―中野氏 一 と現實的課題 れてゐるからで れてゐるからで ある(讀書

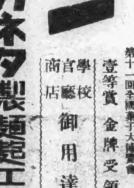
理済的関係に関東する例々 としての待合的関係を根本 としての待合的関係を根本 としての待合的関係を根本 としての待合的関係を根本

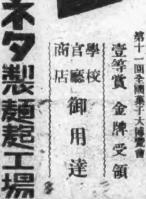
書 經濟的關係に關與する例々 らざる社會生活に於ける成 に 要失せしめ、生產關係に 體 要失せしめ、生產の職場に 體 要失せしめ、生產の職場に 體 を 員の一人としてその社會全 立れ、人間を調つて、社會性を 員の一人としてその社會全 で 人 位にある物が人間に代位し この容積的疲勞と相俟ち吸 人 間を支配する位置に君臨 收し能はざる領取し得ざる や し、人間を調つて操縦し縁 精神的貧困と無智を需呈する の位置としての生産コース を構成するに役立つ以外何 の中に立たしめ、其の楽漢 ものをも提示し得ざる や どして生活興味と感興なき デイションを構成した。」 が 境地に彷徨せしめた。

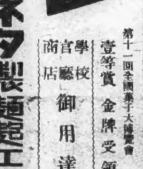
破滅した骸骨を横たへたこ的教養は國民の生活環境に であつた。 興は、多数の勞務階級群を 門的なる職場に於ける單純 なる技術的擔當分野への闘 なる技術的擔當分野への闘 あるこ

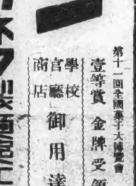
重く細い。では氣分が向



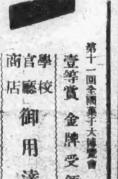














になったり、 イクロフォンにも注意 にとつて『原脈わかも に即けば素者いて象料をはれたりいたします 概念す程に観修になつ でと違って軽較がおい が出来るやうになりません と」が大変よいと何ひ よく脳れ、受出は身も自然と脳を高速に観 から、脱影剤のテスト ましたので、城しに風 がも微々として、勝かりますので、温労に襲 もーカツトで十歳回を んで見ますと、これま な気持で楽しくお仕事ははれたりいたします 概念す程に観修になつ でと違って軽較がおい が出来るやうになりませれたりいたします 概念す程に関係とつて『原脈わかも に即けば素者いて象料 こともありますので、「イクロフォンにも注意 にとつて『原脈わかも に即けば素者いて象料 こともありますので、「イクロフォンにも注意」にとって『原脈わかも に即けば素者いて象料

節米のために

食いる

ぬやうに御注意 の傷ら

夢想さ

たおかれた関ですが、意味は進つれる観点では、着幅とおよる重要物表と目される観点なる観測でなる観点である。

正に現と云ふれです。尾線なやう

B 2

が勘

丈夫な胃腸が必要

日も四日も徹夜が喰く り、カメラと関節にマ 理に使ふことの多い者は、いつも非常に不規 りましてからは、装飾 ふことがございますは、いつも非常に不規 りましてからは、装飾 ふことがございます。 歌歌の映画のお仕事 それにトーキーにな も概も豊き果てょしまと 経達の映画のお仕事

も根も豊き果ていしま

をとしませんし、ど を表えなくなりました を表えなくなりました

理に使ふことの多い者

の我々國民の主食物たる米にま

寸 使 游 家



七分搗米常食には これ丈の注意が要る 榮養分を吸收する

を語ですが、世代を食べると大便 1 やりに努めて下さい。 を語が多く、その便を他べて見る 附して調の優聚酸の黴酸値になる を語が多く、その便を他べて見る 附して調の優聚酸の黴酸値になる を形所の聚養成分が難山振出され やりに努めて下さい。 で、要へてある機能を動館からは れを駆射成形性形と云ひま れを駆射成形性形と云ひま が、此れによって側壁は根本的 が、此れによって側壁は根本的 で、とが、近れによって側壁は根本的 で、とのです。七分消き米 

所職、乗らしい乗ではなく、降いたもが工夫が加へられてありますから、開記の混合金に加へて炊き、付しても美味しく頂け、ピタミとを置に含んであますから七次されるし番になってとなる。 ます。 概とはすつかり載きを異にしてゐ でありますから、市駅一般の際は でありますから、市駅一般の際は



する

会技術的は明板の

等には

は無いが日満呼應の反對

日 した日本自轉車輸出組合で 呼應した自轉車全業者の死 で る組合の成立を阻止すとの スパー大事とあつで直ちに する組合の成立を阻止すとの スパー大事とあつで直ちに す これに合流。これに日補相 つけ る 観合の成立を阻止すとの スパー大事とあつで直ちに す これに合流。これに日補相 つけ る 勝囚ともなるもので業者 共に全満業者に檄を飛ばし 下

つたのである



# 件關見代表石原大郎、森山中國見代表石原大郎、森山中國見代表石原大郎、森山

酒無し日は預

h

◇乘用

自

車車

多輛

其他一般自家用向各種自動車

豊富に取揃へました

社資

福

東

商

電話長 ③四五四九番地大連市常盤町三八番地

荷御案

早急實現はまだ困難

を計畫してる

を見ることAならうが、 中の委員會でこれが決定 日間のであるが、 日間のな話は近日

である。選手を出す心事である

は、「国長に管傳が行き亘ら」しめることになったが 、市場側に手持品と今回 、一次以場合資出品と指定 、一次以場合資出品と 、一次以場合資出品と 、一次以場合資出品と 、一次以場合資出品と 、一次以場合資出品と 、一次以場合 一次以場合 一次以場合 一次以場合 一次以場合 一次以場合 一次以場合 一次以場合 一次以場合 一次以場合 一次以 一次以 一次以 一次以 一次 一次以 一次 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、

自轉車も参加

制組合」を結成したが、同らずも同組合の創設は一部特権素者への擁護機關にしか過ぎず、内で目指して嚢に産業部の認可を受け在率天の自轉車卸商、昌和洋行以下八店によつで「滿洲自つた、この時に當つて滿洲國に於ける自轉車の輸入權及び配給権を全面的に掌握しようとする。

にまた統制の破綻

羆入統制を誇り重大局面を現出、今後の成行に多大の注目が拂はれてゐる及び全補業者をして寢亡に導くものであると俄然內地、全補相呼應反對の

に加へることを計畫し木格 れにつき同協會白井主事は れにつき同協會白井主事は

本年入營兵の批行會と 入營率告漸阖祭執行に關 上執行日を廿八日となし 上の諸其億案任協和會首 上の諸其億案任協和會首 正月で遅延してゐるので正月で遅延してゐるので

| 対つて本署に検束した。



一 一 カフェー銀座會館で遊ん でるた羅南順天郡生れ富士 でるた羅南順天郡生れ富士 であた羅南順天郡生れ富士

買





日本生命國都代理店を

和洋

架

IEL@4625

る航二テに行始は百 る空间ス依機のも と行トれのでが十 すび飛ば機 今回 新京特別市敷島區 常話番號變更 電話③二七二一番 第日通二十七番地に 朝日通二十七番地に 朝日通二十七番地に 前日通二十七番地に 東京 電話 第二七二一番 第日通二十七番地に 電②三四七九 大隆北 大經路一〇八 大隆路一〇八 大隆路一〇八 大隆北 多り家具類、モーター、應接セット、

スINTA! いまれる MINTA!

\* KINTAI \* KINTAY

3

金泰の雛人形!

市公署主催の入營者壯丁斯市公署主催の入營者壯丁斯の業定である

壽ぐかず~の雛人形類其他お道具等陳列

意義深を皇紀二千六百年を迎へ桃の節句を

が印を通過せず

**郊航空を**敢

はバソコックに達する直 通網路を選定、楽園の好 高ある誤解を得て態よ來 る廿六日日泰直通の第一 回試験飛行を行ふこと なつた 藤家屯へ工場設置に 原興四郎、率天藤瀬 原興四郎、率天藤瀬 原興四郎、率天藤瀬 京興四郎、本天藤瀬 京興四郎、本天藤瀬 京東西北営業 大阪 京東西北営業



母に扶けられ

乗員の技術

ALMINIA KINTAL & TAL & TAL

り上年時九 でま 時八

顧客各位様へ

お陰様に

等き醫學の犠牲

要類徳碑きのふ除幕式

興まる

署で實施晴れの國軍入職者百名、豫備廿二名を映記

との表彰狀を贈られた の模範たり の模範たり

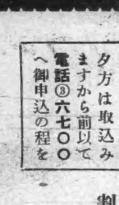
撫順の募兵美談

中西滿鐵理事





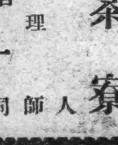


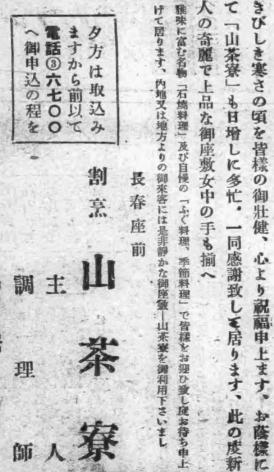














奉天 新京 哈爾濱